

2009年7月21日  
三菱電機株式会社

新リモコンで「録る」「見る」が操作しやすい  
**三菱ブルーレイディスクレコーダー「REALブルーレイ」シリーズ新製品発売のお知らせ**

三菱電機株式会社(執行役社長:下村 節宏)は、デジタル放送のフルハイビジョン映像<sup>※1</sup>の長時間録画や記録型 DVD へのフルハイビジョン記録に対応したブルーレイディスクレコーダー「REALブルーレイ」シリーズの新製品として、使用頻度の高い予約録画と再生が操作しやすい新リモコンを採用し、操作手順を少なくした「DVR-BZ130」を8月1日から発売します。

※1 表示画素数:水平 1920×垂直 1080 画素

**発売の概要**

商品名	形名	HDD容量	希望小売価格	発売日	月産台数
HDD 内蔵 ブルーレイディスクレコーダー 「REALブルーレイ」	DVR-BZ130	320GB	オープン	8月1日	8,000台

**発売の狙い**

近年、2011年の地上アナログ停波に向け、デジタル放送のハイビジョン放送が録画できるレコーダーの購買傾向が強まっています。最近のレコーダーは機能が充実してきた反面、リモコン操作のステップ数も増える傾向にあり、特に使用頻度の高い番組表からの予約録画と録画した番組の再生をできるだけ簡単に行いたいというニーズが高まっています。

当社は今回、予約録画と再生が操作しやすい新リモコンを採用し、操作手順を少なくしたHDD内蔵ブルーレイディスクレコーダーの新製品を発売します。フルハイビジョン映像の5.5倍<sup>※2</sup>長時間録画や、記録型DVDへのフルハイビジョン記録にも対応しています。

※2 HDD、ブルーレイディスクに、BS・110度CSデジタルのハイビジョン映像(約24Mbps)を録画モードDR(放送波そのままのビットレート)と録画モードAE(5.5倍)(約4.2Mbps)で録画した場合の比較

**新製品の特長****1. 使用頻度の高い予約録画と再生が操作しやすい新リモコン**

よく使うボタンだけを表面に配置し、特に使用頻度の高い予約録画と再生操作について2つの大きな「予約する」「見る」ボタンと関連する機能のボタンを隣接配置した新リモコンを採用し、操作しやすく手順も少なくなりました。たとえば予約録画は、新リモコンの「予約する」ボタンを押して電子番組表(EPG)を表示し、録画したい番組を選んで「決定」ボタンを押すだけのわずか2ステップで完了します。

**2. 予約録画した番組の番組部分、またはCM部分だけを自動で再生できる「オートカットi」**

予約録画したCMを含む番組の番組部分、またはCM部分だけを自動で再生できる「オートカットi」を搭載しています<sup>※3</sup>。デジタル放送とアナログ放送のいずれにも有効で、デジタル放送を2番組同時録画<sup>※4</sup>する場合も有効です。番組部分あるいはCM部分だけをブルーレイディスクや記録型DVDに保存することもできます。

※3 セットアップ画面で「番組部分用」または「CM部分用」のどちらかを選択しておく必要があります

※4 デジタル放送とデジタル放送の2番組同時録画が可能です。デジタル放送とアナログ放送の2番組同時録画はできません

**3. フルハイビジョン映像の長時間録画と記録型DVDへのフルハイビジョン記録を実現**

MPEG-4 AVC/H.264映像圧縮方式の採用により、フルハイビジョン映像をフルハイビジョン画質のまま、HDDやブルーレイディスクに最大で約5.5倍<sup>※2</sup>の長時間録画ができます。また、記録型DVDへフルハイビジョン映像を記録するために策定されたAVCREC規格に対応していますので、フルハイビジョン映像をDVD-R/-RW(片面1層、4.7GB)に最大約2時間10分<sup>※5</sup>記録できます。

※5 録画モードAE(5.5倍)で記録時

報道関係からの  
お問い合わせ先〒100-8310 東京都千代田区丸の内二丁目7番3号 電話 03-3218-2359 FAX 03-3218-2431  
三菱電機株式会社 広報部

## 特長の詳細

### 1. 使用頻度の高い予約録画と再生が操作しやすい新リモコン

(1) よく使う予約録画と再生のためのボタンを大きく、わかりやすく配置した新リモコン

よく使うボタンだけを表面に配置し、使用することが少ないボタン群はリモコン上部と下部のフラップの下に配置した 2 重構造の新リモコンを付属しています。レコーダーの使用で、特に頻度の高い番組表からの予約録画と、録画した番組の再生のためのボタンを大きくわかりやすく配置し、ボタン表記も「予約する」「見る」といった平易な表現にして直感的に操作できるようにしました。

(2) 最短の操作手順で簡単に録画の予約を完了

新リモコンの「予約する」ボタンを押して電子番組表 (EPG) を表示させ、番組表から録画したい番組を選んで「決定」ボタンを押すだけで、録画の予約が完了します。操作手順はわずか 2 ステップなので簡単です。さらに、予約の取り消しも番組表からワンタッチでできます。また、番組表から録画したい番組を選んで「詳細予約」ボタンを押すと、お好みの設定で予約録画をすることもできます。

### 2. 予約録画した番組の番組部分、または CM 部分だけを自動で再生できる「オートカット i」

CM を含んだ番組を HDD に予約録画して再生する際、番組部分または CM 部分だけを自動で再生できます<sup>※3</sup>。デジタル放送とアナログ放送のいずれにも有効で、デジタル放送を 2 番組同時録画<sup>※4</sup>する場合も有効です。「オートカット i」で録画した番組の番組部分あるいは CM 部分だけをブルーレイディスクや記録型 DVD に保存することもできます。新リモコンの「見る」ボタンを押すと、自動的に専用の録画リストが表示され、見たい番組を選んで「決定」ボタンを押すだけで、番組部分、または CM 部分だけの自動再生が始まります。また、再生を途中で停止すると、次に再生したとき停止位置から続いて再生するリジューム再生 (つづき再生) に対応したほか、一度に複数の番組の番組部分または CM 部分だけをディスクにダビングすることができるようになりました。

### 3. フルハイビジョン映像の長時間録画と記録型 DVD へのフルハイビジョン記録を実現

(1) フルハイビジョン映像の長時間録画

圧縮効率の高い記録方式である MPEG-4 AVC/H.264 映像圧縮方式の採用により、従来は大容量のため録画可能時間が限られていたフルハイビジョンの高画質映像を、フルハイビジョン画質のまま、最大で従来比約 5.5 倍<sup>※2</sup>の長時間録画ができます。HDD (320GB) に最大で約 160 時間<sup>※5</sup>、ブルーレイディスク (片面 2 層: 50GB) に約 24 時間<sup>※5</sup>のフルハイビジョン録画ができます。

(2) 記録型 DVD へのフルハイビジョン記録

ブルーレイディスク BD-RE/-R と同様に、記録型 DVD へフルハイビジョン映像を記録するために策定された AVCREC 規格に対応していますので、フルハイビジョン映像を DVD-R/-RW (片面 1 層、4.7GB) に最大約 2 時間 10 分<sup>※5</sup>、DVD-R DL (片面 2 層、8.5GB) に最大約 4 時間 10 分<sup>※5</sup>記録できます。2 時間以上の番組もブルーレイディスクよりも安価な記録型 DVD にフルハイビジョン画質で記録できるので、ディスクのランニングコスト削減につながり経済的です。



<新リモコン>

## その他の特長

### 1. スポーツ番組や音楽番組の見どころだけを自動で再生できる「見どころ再生」機能

(1) 見どころ再生 (スポーツ)<sup>※6</sup>

電子番組表 (EPG) から HDD に予約録画したスポーツ番組のハイライト (盛り上がり) シーンだけを自動再生できます。デジタル放送とアナログ放送のいずれにも有効で、デジタル放送の 2 番組同時録画<sup>※4</sup>の場合も有効です。また、外部入力からの予約録画時にも「見どころ再生 (スポーツ)」を設定できます。このハイライトシーン (盛り上がり) をブルーレイディスクや記録型 DVD に保存することもできます。

※6 セットアップ画面で、見どころ再生情報を「生成する」を選択しておく必要があります

## (2) 見どころ再生(音楽)<sup>※6</sup>

電子番組表(EPG)から HDD に予約録画した音楽番組の歌や演奏シーンだけを自動再生できます。お気に入りの演奏シーンを簡単に探すことができ、何度でも視聴できます。デジタル放送とアナログ放送のいずれにも有効で、デジタル放送の2番組同時録画<sup>※3</sup>の場合も有効です。また、外部入力からの予約録画時にも「見どころ再生(音楽)」の設定ができます。さらに、歌や演奏シーンだけをブルーレイディスクや記録型 DVD に保存することもできます。

## 2. 見たいシーンを画像で探せる「シーン検索」

録画した番組の再生中に、リモコンの「シーン検索」ボタンを押すと、テレビ画面の下部に、場面が切り替わるところや、番組部分と CM 部分が切り替わるところなどの場面(シーン)が7画面まで表示されます<sup>※7</sup>。見たい場面を選んで「決定」ボタンを押すと、選んだ場面までジャンプ(頭出し)することができます。

※7 セットアップ画面で、自動チャプターマークの設定を「おすすめ自動」に設定しておく必要があります



<「シーン検索」の表示例>

## 3. 「REALINK」機能により、液晶テレビ「REAL」と連携操作

### (1) 「一発録画」機能<sup>※8</sup>

テレビで視聴中の番組を録画したいと思った瞬間に、テレビのリモコンの「一発録画」ボタンを押すだけで、自動的にレコーダーのチャンネル合わせなどを行い、録画を開始します。

### (2) 「番組ポーズ録画」機能<sup>※8</sup>

テレビ視聴中に急な来客などで引き続き視聴ができなくなった場合など、テレビのリモコンの「番組ポーズ」ボタンを押すだけでテレビ画面を一時停止し、HDD に録画を開始します。もう一度「番組ポーズ」ボタンを押せば一時停止されていたところからの追っかけ再生を開始しますので、続きから再視聴することができます。「番組ポーズ」による録画は、番組の放映が終了すれば自動的に停止し、さらに追っかけ再生が終了すると自動的に HDD からその録画を削除するので、HDD の容量を無駄に使うことなくメモ感覚で使えます。

### (3) 「音声操作ガイド付録画予約」機能<sup>※8</sup>

テレビの電子番組表(EPG)から、レコーダーの録画予約ができます。録画情報をレコーダーへ送信するときに、分かりやすい音声ガイドで確認しますので、間違いの少ない操作ができます。

### (4) 「再生リスト表示」機能<sup>※8</sup>

テレビのリモコンの「再生リスト」ボタンを押すだけで、テレビ画面にレコーダーの再生リストを表示し、テレビのリモコンでも簡単に再生操作ができます。

### (5) 「デジタル2画面」機能<sup>※8</sup>

テレビの2画面機能により、一方にレコーダーのチューナーからのデジタル放送を映し、もう一方にテレビ自体のチューナーからのデジタル放送を映して、2つのデジタル放送を同時に楽しむことができます。テレビのリモコンでも、レコーダーのチャンネルを切り替えられるので、テレビにあたかも2つのチューナーが搭載されているかのような感覚でお楽しみいただけます。

### (6) 「録画予約状況確認」機能<sup>※8</sup>

テレビの電子番組表(EPG)を使ってレコーダーに録画予約したときに、テレビ画面をレコーダーの EPG に切り換えなくても、テレビの EPG で録画予約した内容を確認できます。

### (7) 「レコーダーの状態お知らせ」機能<sup>※8</sup>

「REALINK」機能で録画操作するとき、録画予約の重複や HDD 容量が残り少ないなどのレコーダーの状態を、テレビ画面上にメッセージでお知らせし、録画予約ミスを軽減します。

※8 デジタル放送視聴中に限り有効な機能です(アナログ放送、外部入力には機能しません)

## 4. ヘルプ機能「使いかたナビ」で不明な点もその場で解決

「使いかたナビ<sup>※9</sup>」には、機能と製品理解に必要な解説や、「ブルーレイディスク」と「BD」など同義語異表記を踏まえたキーワードが豊富に用意されており、「使いかたメニュー」「キーワードで探す」「困ったときは」の3つのメニューから必要な情報に簡単にたどりつくことができます。実行したい機能を選択すると画面に機能の説明や操作方法が表示されます。また、リモコン操作を伴う場合にはリモコン図を表示し、使用するキー(ボタン)を確認することができます。さらに、説明を読んだ後に「決定」キーを押

すと、操作画面へジャンプ※10するので、不明な点もその場で解決できます。

※9 「使いかたナビ」は株式会社カナックの登録商標です

※10 実行までサポートしている項目のみ

#### 5. ユーザーの傾向や好みに合わせて番組を自動的に録画する「おすすめ自動録画」機能

「おすすめ自動録画」機能※11 の搭載により、録画・再生などの履歴から、レコーダーがユーザーの傾向や好みを解析し、その傾向や好みに合わせて番組を自動的に録画します。過去のユーザーの傾向から、録画予約する可能性がある番組を自動録画し、未然に予約忘れを防止する「安心型」と、ユーザーの好みに合った新しいおすすめ番組を自動録画する「発掘型」の 2 種類があります。さらに双方を加味した「安心型+発掘型」も指定できます。

※11 セットアップ画面で、「入(安心型のみ)」、「入(発掘型のみ)」、「入(安心型+発掘型)」からいずれかを選択しておく必要があります

#### 6. SD カードスロット、USB 端子搭載

SD カードや USB ケーブル接続に対応していますので、デジタルカメラなどで撮影した写真をテレビ画面で確認したり、AVCHD 方式※12 で記録されたデジタルビデオカメラの映像も、HDD にダビングすることで、再生はもちろん、ディスクにダビングすることもできます。

※12 AVCHD はパナソニック株式会社およびソニー株式会社の商標です

#### 7. デジタル放送 2 番組同時録画

地上波デジタルチューナーと BS・110 度 CS デジタルチューナーを 2 つずつ搭載していますので、2 つのデジタル放送番組を同時に録画※4 できます。

#### 8. 24p 出力

市販のブルーレイディスクのソフト(BD-ROM)に収録された、オリジナルフィルムと同じ毎秒 24 コマのプログレッシブハイビジョン映像(24p)の出力に対応しています。24p 入力に対応したテレビと HDMI ケーブルで接続すれば、映画本来の質感でお楽しみいただけます。

#### 9. 高品位で見やすいフルハイビジョン電子番組表(EPG)を採用

電子番組表(EPG)をフルハイビジョン化し、最大 19ch/12 時間表示が可能です。また、ご使用のテレビに合わせ、読みやすさ、一覧性など好みに応じて 3/5/7/9/11/15/19ch 表示に切り替えられます。

#### 10. Deep Color 対応

HDMI 規格の Deep Color に対応していますので、Deep Color 対応のテレビと HDMI ケーブルで接続すれば、より階調豊かな色再現がお楽しみいただけます。

主な仕様

形名		DVR-BZ130	
種類		HDD 内蔵ブルーレイディスクレコーダー	
HDD 容量		320GB	
受信	VHF	1～12ch	
	UHF	13～62ch	
	CATV	C13～C63ch	
	BS アナログ	—	
	地上波デジタルチューナー×2	000～999ch (CATV パススルー対応)	
	BS・110 度 CS デジタルチューナー×2	000～999ch	
メディアの種類	録画(メディアに直接)	HDD BD-RE <sup>*13</sup> BD-R <sup>*14</sup>	
	ダビング	<ul style="list-style-type: none"> <li>デジタル放送の「1 回だけ録画可能」番組</li> <li>デジタル放送の「ダビング10」番組</li> </ul>	BD-RE <sup>*13</sup> BD-R <sup>*14</sup> DVD-RW (VR 方式) <sup>*15</sup> DVD-RW (AVCREC) <sup>*15</sup> DVD-R (VR 方式) <sup>*16</sup> DVD-R (AVCREC) <sup>*16</sup>
		<ul style="list-style-type: none"> <li>地上アナログ放送の番組、外部入力</li> </ul>	HDD BD-RE <sup>*13</sup> BD-R <sup>*14</sup> DVD-RW (VR 方式) <sup>*15</sup> DVD-RW (Video 方式) <sup>*15</sup> DVD-R (VR 方式) <sup>*16</sup> DVD-R (Video 方式) <sup>*16</sup>
	再生	HDD BD-RE <sup>*13</sup> BD-R <sup>*14</sup> DVD-RW (VR 方式) <sup>*15</sup> DVD-RW (AVCREC 方式) <sup>*15</sup> DVD-RW (Video 方式) <sup>*15</sup> DVD-R (VR 方式) <sup>*16</sup> DVD-R (AVCREC 方式) <sup>*16</sup> DVD-R (Video 方式) <sup>*16</sup> BD ビデオ <sup>*17</sup> DVD ビデオ <sup>*18</sup> DVD-RAM <sup>*19</sup> 音楽用 CD <sup>*20</sup> CD (JPEG) <sup>*21</sup> SD (JPEG) <sup>*22</sup> USB (JPEG) <sup>*22</sup> DVD (AVCHD) <sup>*23</sup> SD (AVCHD) <sup>*24</sup> USB (AVCHD) <sup>*24</sup>	

形名		DVR-BZ130	
HDD 録画 時間	DR モード	地上デジタル HD 放送	約 40 時間
		BS デジタル HD 放送	約 29 時間
		BS デジタル SD 放送	約 58 時間
	AF モード		約 52 時間
	AN モード		約 80 時間
	AE(5.5 倍)モード		約 160 時間
	XP モード		約 71 時間
	SP モード		約 142 時間
	LP モード		約 284 時間
EP(8 時間)モード		約 566 時間	
番組部分または CM 部分だけの再生[オートカット i]		○	
見どころ再生(スポーツ/音楽)		○/○	
入力	映像/音声		1/1
出力	HDMI		1
	D 映像		D4
	映像/音声		1/1
	デジタル音声(光)		1
SD カードスロット		○(前面)	
USB 端子		○(前面)	
消費電力		約 32W	
待機時消費電力	表示部点灯時/高速起動設定時		約 1.7W/約 9.5W
外形寸法 幅×高さ×奥行き		430×58×314 mm	
質量		約 4.4kg	

- ※13 BD-RE DL(2層)50GB/BD-RE SL(1層)25GB(Ver.2.1 準拠 高速記録 2 倍速ディスクまで対応)
- ※14 BD-R DL(2層)50GB/BD-R SL(1層)25GB(Ver.1.1、1.2、1.3 準拠 高速記録 6 倍速ディスクまで対応)
- ※15 片面 4.7GB(Ver.1.1、1.2 準拠 高速記録 6 倍速ディスクまで対応)
- ※16 DVD-R(1層)4.7GB/DVD-R DL(2層)8.5GB(Ver.2.0、2.1 高速記録 16 倍速ディスクまで対応、Ver.3.0 高速記録 8 倍速ディスクまで対応)。DVD-R DL へのダビングは AVCREC 方式のみの対応となります
- ※17 リージョンコードに「A」が含まれるディスク
- ※18 リージョンコードに「2」や「ALL」が含まれるディスク
- ※19 両面 9.4GB/片面 4.7GB(Ver.2.0、2.1、2.2 対応)、他社レコーダーの VR 方式、AVCREC 方式で録画されて、カートリッジからディスクを取り出せるもの
- ※20 音楽用 CD(CD-DA)、音楽用 CD 形式で記録され、ファイナライズ済の CD-RW/CD-R
- ※21 JPEG ファイルが記録された CD-RW/CD-R
- ※22 JPEG ファイルが記録された SDHC(4GB~16GB)/SD(8MB~2GB)/USB 機器
- ※23 AVCHD 形式で記録された DVD-RW、-R(ファイナライズ済みのもの)/DVD-RAM
- ※24 AVCHD 形式で記録された SDHC(4GB~16GB)/SD(8MB~2GB)/AVCHD 方式のビデオカメラ機器の USB 接続。本機では直接再生はできません。HDD ヘダビングした後、再生できます

#### 製作担当工場/カタログ請求先

三菱電機株式会社 京都製作所 AV 営業統轄部 AV 営業第二課  
〒617-8550 京都府長岡京市馬場岡所 1 番地  
TEL:075-958-3092

#### お客様からのお問い合わせ先

三菱電機お客さま相談センター  
フリーダイヤル 0120-139-365